

学生みなさんへ

今年の夏は、これまでにない暑さに加え、新型コロナウイルス感染症予防のための行動を余儀なくされ、私たちは『新しい生活様式』を受け入れざるを得ませんでした。

本学でも、4月7日に緊急事態宣言が発令された後、学生及びそのご家族の健康を最優先に考え、対面に代わる授業としてオンラインによる授業を実施し、緊急事態宣言解除後は通学の時間帯にも配慮した、対面とオンラインを併用したハイブリッド式の授業となりました。またイベントや課外活動も自粛等となり、みなさんの大学生活も大きく様変わりしました。とくに1年生のみなさんは、キャンパスに入ることできず、大学生になった実感すら持てなかったのではないのでしょうか。

さて、この度本学は令和2（2020）年度後期からの各事業の実施について、『大阪府感染拡大防止に関する取組み』に基づいた「新型コロナウイルス感染症拡大予防マニュアル」を定めました。このマニュアルに基づき、キャンパス内においては、できる限りの感染防止対策を講じますが、私たちひとりひとりの節度ある行動が、感染拡大予防につながります。3つの密（密閉、密集、密接）をできる限り避け、マスクの着用や手指の消毒、規則正しい生活を心がけるよう努めてください。そして体調が良くないときは、無理をしないでください。これは学外においても同様です。

なお、発熱など気になる症状があった場合は、すでに周知しているとおり、「新型コロナウイルス感染症（フローチャート）」に基づいた行動をお願いします。

また誰もが感染してしまう可能性がある一方で、感染者や濃厚接触者が差別・偏見・誹謗中傷を受けてしまうという現実もあります。もしも自身や家族が感染したとき、友人をはじめ、周囲の人にどのようにして欲しいかということを考えて行動して欲しいと思います。

これからの、みなさんの大学生活が充実したものになることを心から願っています。

令和2年10月

相愛大学

学長 金児 暁嗣